

2025 年度 大学院内部進学選考（発達心理学専攻・発達臨床心理学コース）

博士課程（前期） 「専門科目」

（2024 年 7 月 4 日実施）

選考・判定方法 《専門科目》《英語》《口述試験》

専門科目（200 点）、英語（100 点）および口述試験（4 段階評価）により評価する。

判定基準

専門科目：100 点以上、英語：50 点以上、口述試験：C 以上のいずれも満たすこと。

《専門科目》（200 点満点）

【1】

出題意図

精神医学に関する基礎的な知識を有しているかどうかを判定する。

正答例

- （1）躁鬱病、気分障害。双極性障害Ⅰ型は従来の躁鬱病の躁状態が認められるが、Ⅱ型では、躁状態が軽度、軽躁状態である。Ⅱ型は双極性障害としては見落とされがちである。
- （2）双極性障害と単極性うつ病は別疾患とされているが、単極性うつ病が後年、双極性障害と診断されることもあり、関連は全く無視できない。
- （3）うつ状態では、認知行動療法が有効であり、また支持的心理療法による現実的なことを中心とした心理サポートを行う。さらに、双極性障害では、服薬や再発予防のための心理教育が重要である。家族に対して、疾患への理解を促し、これが怠けとかではなく、本人の意思の問題ではなく、生物学的な疾患であることを熟知してもらう。また、復職に際して、心理職は休職中の患者と精神科デイケア（リワーク）で関わる。時に、躁状態での問題行動に際して、入院などのケースワークを行うこともある。

【2】

出題意図

臨床心理学に関する基礎的な知識を有しているかどうかを判定する。

正答例

- （1）砂箱は既定の大きさがあり、水が表現しやすいように底が青く塗られている。また、様々なミニチュアが準備されている。
- （2）クライアント本人の主体性を尊重することが重要である。大人の場合『この砂とおもちゃを使って、何でもいいから、作ってみて下さい』などと伝える。クライアントが子どもの場合は、特別な説明が必要ないことが多い。

- (3) 箱庭を作成したプロセスも記録する。つまり、箱庭に置いた順番や手に取っておかなかったフィギュアなども記録することが重要である。最後に、写真撮影を行うが、必ず本人の了解を取る必要がある。
- (4) 年齢制限はない。適用対象もさまざまであるが、境界例、精神病圏のクライアントに対する適応は慎重であるべきである。
- (5) 第1に、箱庭には言語を必要としない「非言語性」という特徴がある。第2に、「簡便性」であり、他の芸術療法のように技術の有無による優劣が目立たない。第3に、「触覚性」であり、砂の感触から治療的退行状態を触発される。第4に、「視覚性」であり、内的な世界をクライアント自身も視覚的に把握できる。第5に「実験可能性」であり、試行錯誤が行いやすいという特徴がある。社会的参照とは、社会的参照とは、問題解決場面や、行動選択場面において、自分だけでは意志決定や行動選択がしにくい時、周りの人の表情や態度、反応をみて行動を決定するような現象を指す。

【3】

出題意図

臨床心理学に関する基礎的な知識を有しているかどうかを判定する。

正答例

子ども虐待におけるリスク要因には、養育者と子どものそれぞれの要因、また両者を含めた養育環境にかかわるリスクが考えられる。

まず養育者側の要因としては、予期せぬ妊娠（望まぬ妊娠）といった産後うつ、若年妊娠、育児ストレスといった周産期にまつわるものや、親自身の被虐待経験からくる過去の養育行動における世代間伝達、育児への正しい知識の不足に加え、うつ病、統合失調症、不安障害や依存症と言った精神疾患にかかわる要因や発達障害、また攻撃的、衝動的な性格傾向といったパーソナリティの問題などが考えられる。

子ども側のリスク要因としては、育児に困難を抱えやすい乳幼児、特に虐待での重大事件が起こりやすい0歳から3歳などの年齢の要因や、障害を抱え、育児に難しさを抱えている養育を必要とする場合にリスクが高くなりやすいことが知られている。加えて、養育環境のリスクとしては、低所得、失業、貧困などの経済的な要因やサポートや親戚などのネットワークがないといった社会的孤立、ドメスティックバイオレンス、また文化的要因として異国での孤立しやすい養育環境や、体罰を容認する文化、伝統的な役割分担などもその要因として挙げられる。

上記の要因が1つあるだけで、虐待が発生するわけではないが、それぞれの要因が影響し、若年妊娠による一人親が、貧困に陥ることなどのため、加えて育児への正しい知識をもたないことからネグレクトなどの状況に陥る、または乳児期は養育に手がかかり、過去に被虐待体験などがある場合には、過去のトラウマなどが想起され正しい養育を提供することができない場合などが想定される。

【4】

出題意図

発達臨床心理学の基礎的な知識を有しているかどうかを判定する。

正答例

発達性ディスレクシアは、神経生物学的原因による障害である。その基本的特徴は、文字（列）の音韻（列）化や音韻（列）に対応する文字（列）の想起における正確性や流暢性の困難さである。こうした困難さは、音韻能力や視覚認知力などの障害によるものであり、年齢や全般的知能の水準からは予測できないことがある。聴覚や視覚などの感覚器の障害や環境要因が直接の原因とはならない。具体的な読み書きの困難の症状としては、アルファベットの b と d や p・q・g の弁別が難しい、漢字の細かい部分が認識できない、偏と旁を入れ替えるなどがある。